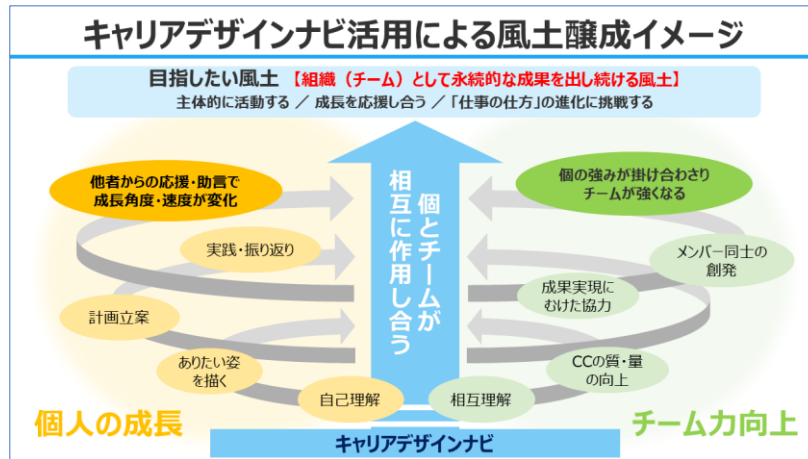


独自ツール「キャリアデザインナビ」に込めた社員の成長への思い

1. KUMON の歴史の中で受け継がれてきた「学び合い」の風土

KUMON では創立当初から 60 年以上の間、子どもたちの学力を伸ばすために、先生同士が指導事例を共有し合い、学び合う取り組みが行われています。これは社員も同様で、生徒指導についてはもちろん、先生方へのコンサルティングや、リーダー同士ではチームマネジメントについて等、全国各地の社員同士が学び合う場を多数設けています。「学び合いの風土」は、KUMON の歴史の中で受け継がれてきた強みだと考えています。



2. タテ・ヨコ・ナナメの関係性（※）での成長応援へ

「学び合いの風土」を生かし、リーダーがメンバーの成長を後押しする面談機会の設定だけでなく、チーム内でメンバー同士が互いの目標を共有しながら成長を応援し、学び合う仕組みづくりを行ってきました。他者からの応援、助言があって個人の成長角度や速度が変化すること、個の強みが掛け合わされてチームが強くなっていくこと。今までの取り組みから「個人の成長」と「チーム力の向上」は、相互に作用してこそ高められることに気づきました。

この相互作用をもっと起こしていきたいと考え、互いの経験や仕事の軸を知り合い、互いに応援コメントを送り合うツールとして生まれたのが「キャリアデザインナビ」です。

このツールがあることで、チーム内での日常のコミュニケーションの質・量をさらに向上することができるのではないかと。これまで各チームに委ねていた「相互理解」「相互応援」のあり方が、1つのツールに統一されることで、今後は全国各地の社員同士が応援し合う、学び合うことができるようになるのではないかと。そのような狙いを持って、「キャリアデザインナビ」を導入しました。今後このキャリアデザインナビが、タテ・ヨコ・ナナメの関係性を生かした学び合いと、創発の風土醸成の起点となっていくことを目指しています。

※タテ・ヨコ・ナナメの関係性…タテの関係とは、上司と部下等の垂直関係。ヨコの関係とは、同じチームメンバー・同期等、同じ立ち位置の水平関係。ナナメの関係とは、他部署の上司や他部署の先輩、後輩等、日常的には接することが少ない、あるいは直接的な利害関係のない人との関係を指しています。